

令和6年度 江東商業高等学校 年間授業計画

教科：（ 芸術 ） 科目：（ 美術 I ） 単位数：（ 2 単位 ） 対象：（ 第 1 学年 B組・D組 ）

教科担当者：（ B組：仲間 ）（ D組：仲間 ）

使用教科書：（ 美術 I 光村図書 ）

## 教科・科目の目標 :

芸術の幅広い視点から美術において、造形的な見方、考え方を働きさせて、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに幅広く関わる資質、能力を育成することを目指す。

## 評価の観点：

【知識・技能】：知	【思考・判断・表現】：思	【主体的に学習に取り組む態度】：主
表現題材における内容を、美的体験を通して理解して、具体的に表現する技能を身につけていく。	表現題材における課題を自ら発見し、発想や構想を具体的な表現へと、解決する力を身につけている。	美術文化と幅広く関わり、造形的な見方、考え方を働きかせ、主体的に表現制作に取り組む態度を身につけていく。

	単元項目	学習内容	表現			評価規準	評価の観点			配当時数
			絵 ・ 彫	デ	映		知	思	主	
1 学 期	○鉛筆デッサン「私の手」	・自分の手をデッサンすることによって人体の美しい造形を理解する。 ・絵画における空間の意味を理解する。 ・鉛筆とネリ消しを用い空間を表現する技術を習得する。	○		○	〔知〕 自分の手の特徴や美しさを基に、形や質感も捉え、空間を鉛筆で表現する技能を身につけている。 〔思〕 自分の手の特徴や美しさを基に形や質感も捉え、空間を発想、構想することを身につけている。 〔主〕 自分の身体の特徴や美しさに気付き、鉛筆デッサンの表現制作に主体的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	10
	○自画像「子供の頃の写真をもとに」	・子供の頃の写真を通して自分の心の中を見つめたり、気付かなかつた自分の考えに気付きながら、自己の作品を表現することを理解する。 ・写真を用いて表現する時のアクリル絵の具の技法を習得する。	○		○	〔知〕 自己の内面を見つめ、今の気持ちやその時の撮映者の思いも含め、自分らしい印象を基に構図や表情などの効果を考え、アクリルガッシュで表現する技能を身につけている。 〔思〕 自己の内面を見つめ、今の気持ちやその時の撮映者の思いも含め、自分らしい印象を基に、構図や表情の効果を考え、発想、構想することを身につけている。 〔主〕 写真表現の可能性や絵画表現への応用を理解して、子供の頃の写真をもとにした表現制作に、主体的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	15
2 学 期	○デザイン「ポテトチップスパッケージ」	・美しく機能的なパッケージデザインの有様を理解する。 ・愛されるキャラクターをデザインして理解する。 ・ポテトチップスパッケージデザインの学習を通して、アクリルガッシュの技法を習得する。	○		○	〔知〕 入れるものイメージを基に、形や色彩などの効果を考え、美しく機能的なパッケージデザインをアクリルガッシュで表現する技能を身につけている。 〔思〕 入れるものイメージを基に、形や色彩などの効果を考え、美しく機能的なパッケージデザインを発想、構想することを身につけている。 〔主〕 暮らしの中の使うデザインの有様を理解するとともに、パッケージデザインの表現制作に主体的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	14
	○人物「私の好きな有名人」	・対象の特徴や美しさを感じ取り、全体のイメージを捉えて表現することを理解する。 ・「私の好きな有名人」の学習を通して、さまざまなアクリルガッシュの技法を習得する。	○		○	〔知〕 対象のイメージを基に、想像や空想を加えて、構図や色彩の効果を考え、アクリルガッシュで表現する技能を身につけている。 〔思〕 対象のイメージを基に、想像や空想を加えて、構図や色彩の効果を考え、発想、構想することを身につけている。 〔主〕 対象のイメージを基に、想像や空想を加えて、構図や色彩の効果を考え、表現制作に主体的に取り組む態度を身に付けている。	○	○	○	13
3 学 期	○ポスター「自己PRポスター」	・ポスターの持つメッセージ性や社会性を理解する。 ・「自己PRポスター」の学習を通して、イラストレーションやフォントの美しさに気付き、アクリルガッシュで表現する技法を習得する。	○		○	〔知〕 伝えたいメッセージを形や色彩、写真やイラストレーション、文字などによる伝達効果を考え、アクリルガッシュで表現する技能を身に付けている。 〔思〕 伝えたいメッセージを形や色彩、写真やイラストレーション、文字などによる伝達効果を考え、発想、構想することを身につけている。	○	○	○	18